

北海道議会議員  
Go forward 北海道  
たけだ 浩光 道政通信  
所属会派：民主・道民連合  
住みやすい『西区』、そして『北海道』をめざします!  
発行：たけだ浩光政務事務所 〒063-0811 札幌市西区琴似1条7丁目1-35 ☎011-624-8030 FAX 011-624-8031



# 第1回定例道議会 2/20~3/19

ポイント給付事業に500円の差?

R 8年度当初予算	一般会計 (千円)	特別会計 (千円)	合計 (千円)
今年度計上額	3,168,109,306	1,037,728,398	4,205,837,704
昨年度の計上額	3,050,465,797	1,056,756,692	4,107,222,489
増 減	117,643,509	-19,028,294	98,615,215

第1回定例道議会は、2/20（金）に開会し、令和7年度補正予算（国補正分2,831億3,748万円及び通常分▲124億1,375万円）を可決し、総額3兆3,777億9,089万円を計上しました。さらに、令和8年度当初予算としては上記記載のとおりとなりました。この中で、国補正予算の物価高・エネルギー価格高対策として「道民生活応援ポイント給付事業費」168億711万円が計上され、道内の全世帯（約282万世帯）を対象に食料品の購入に利用できるポイントを申請により給付されることとなりました。申請期間は、2026年7月～9月が予定されています。

<申請方法>	<給付額>
*新たに導入するアプリでの申請	→ 5,500円分のデジタルポイント
*郵送による申請	→ 5,000円分のギフトカード等

500円の差なぜ?

我が会派としては、支給額に500円の差額が生じることの不公平さなど追及したが、郵送による手数料など経費が掛かるとして応じませんでした。しかし、何億もの資金を投入してアプリを作ること考えれば、全てに公平に支給することができるのではないだろうか。

第1回定例道議会では、代表質問として笹田浩道議会議員（渡島地域）が質問に立ち、知事の政治姿勢をはじめ、行財政運営（財政健全化の目標等）、医療・福祉課題（地域医療の確保や介護職員の人材確保など）、経済と雇用対策（物価高騰対策や半導体・デジタル関連産業振興など）、観光施策（北海道宿泊税やIR）、エネルギー政策（泊原発再稼働など）、交通政策（JRやバス運転手確保など）、ヒグマ対策、第1次産業の振興や教育課題など14項目にわたり追及しました。しかし、従前同様に知事の主体的・具体性の無さは変わらず、物価高騰（燃料代含め）や原発再稼働など、道民生活に直結する懸念や不安を払拭しようとする積極的姿勢は感じられませんでした。

今回の意見書採択において、「国会における憲法議論についての意見書」では、憲法改正の表題や自衛隊の明記の文言を修正させたこと、「日本国の国旗の法的保護の充実を求める意見書」に対しては、数の力で可決されたとはいえ、野党全会派で退席者もなく反対を表明したことは意義あることと認識しました。

会派は2026年度当初予算案に対し、3月18日に「議案第1号 令和8年度北海道一般会計予算については撤回し、組替えの上再提出を求める動議」を提出したが、最終日に否決され閉会となりました。なお、定例会に先立ち、1月26日に、知事に対し

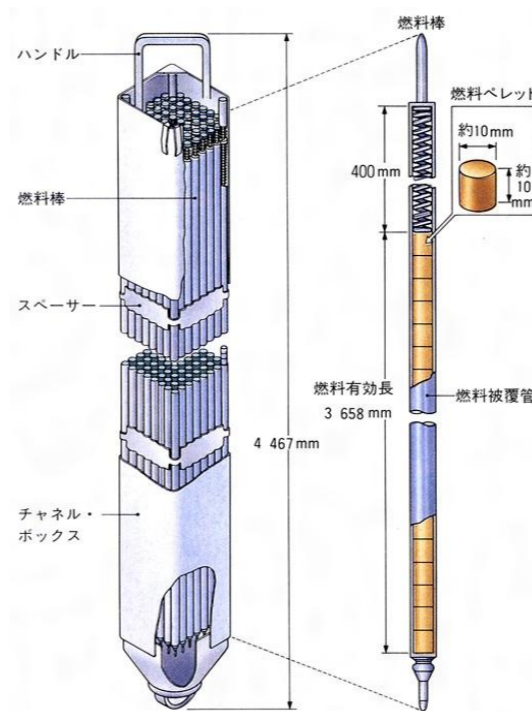
「2026 北海道当初予算編成及び道政執行に関する要望・提言」を手渡しました。



# 核今さら聞けない... 原発

シリーズ企画第4弾 ⑤

## 使用済み核燃料 もう保管場所がない!



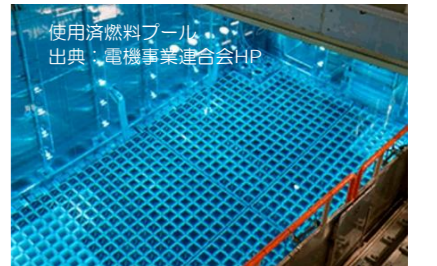
出典：小学館 日本大百科全書

左の図は、原発で使用している燃料です。この燃料棒の中にウラン235があり、その核分裂の熱を利用して発電を行います。核分裂を終わった燃料は、使用済み核燃料となります。使用済み燃料といっても、その中にはまだウラン238やプルトニウム239があり、発熱量と放射線量が高いため、原発建屋内の使用済み燃料プールで水を使って冷却保管しています。

これは、一次的な保管を目的としており、日本における原発政策では、このあと再処理工場に搬出されるはずでした。日本の再処理工場はご存じのとおり六ヶ所村の施設ですが、現在も稼働していません。

六ヶ所村の施設が本格稼働するまでの対処として、フランスやイギリスに使用済み燃料の再処理を委託してきましたが、イギリスは2018年に再処理工場の操業を終了しており、現在はフランスだけです。

フランスだけで、日本の使用済み燃料を全て再処理するのは到底不可能であり、また六ヶ所村の施設の本格稼働の見込みも立っていません。このままいけば、あと数年で使用済み燃料プールは満杯となり、保管場所がなくなってしまう。現在世界で、再処理を行っているのは、フランスの他にロシア、中国、インドだけです。なぜ、使用済み燃料を再処理するのかについては、次号以降で取り扱いたいと思います。私は、今こそ再エネポテンシャルの高い北海道が先頭に立って脱原発を言うべきだと思います。



使用済み燃料プール 出典：電機事業連合会HP

## 寿都町、神恵内村、玄海町、小笠原村（南鳥島）

しかし、再処理するにせよしないにせよ、我が国では高レベル放射性廃棄物の最終処分場が決定していません。すでに道内の寿都町、神恵内村の経緯は知ってのとおりですが、先頃、国は東京都小笠原村の南鳥島に文献調査を申し入れました。右図を見てわかるとおり、いくら国内だといっても、これ、世界の共有財産である海のと真ん中じゃないでしょうか。これって許されると思いますか？



たけだ浩光プロフィール

- 【すまい】 西区西野（在53年）
- 1960年 江別市生まれ  
その後、すぐ札幌へ
- 1979年 北海道立札幌西高等学校 卒業
- 1980年 北海道大学水産学部 中退
- 1985年 北海道大学医学部附属  
診療放射線技師学校 卒業
- 1985年 札幌医科大学附属病院勤務
- 2019年 北海道議会議員 初当選
- 2023年 北海道議会議員 二期目当選



〒063-0811  
札幌市西区琴似1条7丁目1-35 さんばちビル2階  
TEL:(011)624-8030 FAX:(011)624-8031  
e-mail : info@takeda-hiromitsu.com

たけだ浩光オフィシャルWebサイト  
公式Webサイトで道政通信のバックナンバーがご覧いただけます



たけだ浩光 検索

# 第6回 ミニ道政報告会！

と き：2026.3.28 (土) 10:30~  
と ころ：西野地区センター 2階和室

第1回北海道議会定例会の閉会後の3月28日(土)に、第6回目となるミニ道政報告会を西野地区で開催し、参加者7名程度のごじんまりとした中で、皆様に議会最新情報を裏話的な事も含めて提供をさせていただきました。皆様からのご意見をいただきながら、自由な感覚で思ったことを皆様と懇談をさせていただきました。少人数ながらも、お陰様で何点かのご意見・ご質問をいただき、ありがとうございました。今後のより良い道政のため、或いは市議の皆さんと連携しながらより良い西野地区のために、活かしていきたいと思っております。



西野地区センター 2階和室

## ＜主な出されたご意見＞

- ◎今、国会で年度内予算の成立ができない状況が確実視されているが、その場合の北海道における予算執行において、支障が生じるのでは。→4月分の暫定執行予算を組むことで乗り切る方向
- ◎これに関連して、職場での入札執行においても、地方交付税がこなれば執行できないところだったが、つなぎ分がくると聞きほっとしている。など・・・

(等々 ありがとうございます。)



西野地区センター  
～お世話になりました～

## ＜冬季インターン生＞ 前回に続き 連続 未来自治体予選通過！

(いしかわ かずし)

＜インターン生＞石川 和志  
生年月日：2006年6月19日  
出身地：石狩市  
出身大学：北海商科大学商学部  
商学科

石川和志19歳石狩市樽川に住んでいます。この度の武田議員事務所の方でインターンシップをさせていただきほんとうにありがとうございます。

このインターンシップで私はたくさんの人脈と見聞を広めるとともに沢山のことを学ばせていただきました。一番思い出としてのこっているのは、杉本さんに連れて行ってもらった「いこい」です。

あそこで食べたチャーハンの味を私は忘れることはないと思います。武田さんも杉本さんもその他の事務所の方々もとても優しく、やりたいようにスライドを作らせていただいたり、色々なお食事に連れて行っていただいたりほかの大学1年生の中でも確実に成長し、充実した春休みを過ごすことができました。

インターンシップが終わったあとでも関わりを続けたい、いつまでも後ろを付いていきたい気持ちがありますが、私はこれから色々な経験をしていきたいと思っております！

【武田道議へ一言】2ヶ月間ありがとうございました。武田さんから学ぶことはとても多く、その知識に何度も助けられました。また会う機会があればその時もよろしくお願ひします！



石川 和志

子川 竜征

(ねがわりゅうせい)

＜インターン生＞子川 竜征  
生年月日：2005年12月10日  
出身地：札幌中央区  
出身大学：北海学園大学工学部(科)  
現在、建築職の公務員を目指しており、行政の最前線がどんな活動をしているのか学びたいと考え、インターンを希望しました。特に印象に残ったことは、飲食業経営の難しさや市役所の職員とお話させていただいたことでした。前者は北海道の課題を深く認識できることに繋がりました。後者は公務員志望の私にとって、他では味わえない大きな意味を持つエピソードになったと実感しています。

【武田道議へ一言】今回のインターンシップ受け入れありがとうございました。私たちの施策案に具体的なアドバイスをいただいたこと、そして お食事を一緒にさせていただき、お話を伺えたことは一生の思い出です。2か月間の活動は良い経験になりました。本当にお世話になりました。

みなさん お疲れさまでした～

## おめでとう よく頑張りました

(ささき ここな)

＜担当スタッフ＞佐々木 心奏  
生年月日：2006年1月20日  
出身地：札幌市北区  
出身大学：北海学園大学  
法学部法律学科

私は「若者と政治を結ぶ」というNPO法人ドットジェイビーの理念に惹かれ、現在スタッフとして活動しております。

今回は、インターン期間と衆議院選挙が重なり、学生にとって政治が身近に感じ、当事者意識を持つ機会になったのではないかと感じております。そんな奮闘を、間近で見させていただいたことに感謝申し上げます。

また事務所を利用する際、飲み物やお菓子など温かくご配慮いただき、快く迎えてくださった事も印象に残っております。ありがとうございました！

【武田道議へ一言】素敵で貴重な二か月間をありがとうございました。来年の選挙が始まったら街宣見に行きます！今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 令和7年度 保健福祉委員会 道外調査

と き：2025年1月19日(月)～22日(木)  
と ころ：福岡県・佐賀県・長崎県  
参加者：保健福祉委員10名、随行者3名

### ①福岡市南区若久 地域共生型福祉拠点「五福の家」



カフェ五福の家

◎認知症の理解促進として広まったレストラン型イベント「注文を間違える料理店」の取組を認知症の方のみならず、高齢者や子供、障がいを持つ方も共に働くイベントとして実施しています。

◎「交流・ふれあい」「生きがい」「多様性の尊重」「お互い様の関係」「安心した暮らし」の5テーマとして、高齢者や障がい者、子ども・若者を取り巻く課題などの解決に向けた事業を行っています。

### ②北九州市八幡西区鉄王 特別養護老人ホーム銀杏庵「穴生倶楽部」

◎介護3～5の方が入居する特別養護老人ホーム。0歳～3歳までの乳幼児を「赤ちゃん職員」として採用する取組を行っています。  
◎入居者の生きがいづくりやQOLの向上、母親の交流の場の提供といった全国的にも珍しい多世代交流の場を提供している施設です。



社会福祉法人もやい聖夜会

### ③佐賀県鳥栖市市原古賀町 九州国際重粒子線がん治療センター (サガハイマツト)

◎産学官共同プロジェクトで世界最先端のがん治療を行う重粒子線がん治療施設として、平成25年5月に国内4カ所目として開設しました。  
◎重粒子線がん治療は、病巣に狙いを絞って照射する放射線治療法で、治療期間を短縮が可能で、身体への侵襲が殆どないため入院施設がなく、患者の社会生活を崩すことなく、「心と体にやさしいがん治療」を提供しています。



サガハイマツト



長崎の独特の地形

### ④長崎県議会 (地域医療・離島医療について)

◎離島や半島など公共交通による移動が困難な地域が多く、専門的な医療を受けにくい状況の解決に向け、様々な取組を行っています。  
◎ローカル5Gを活用した遠隔専門診療支援事業の実施は、離島住民の受診機会確保や負担軽減につながっています。また、五島市におけるオンライン診療と組み合わせた取組として、国内初のドローンを活用した処方薬配送実証実験を実施しました。

## カンタス航空「新千歳=シドニー線」再開記念訪問

と き：2025年12月15日(月)～19日(金)

参加者：加納副知事(団長)、札幌・苫小牧・千歳各副市长、道議連、道職員など

「新千歳=シドニー線」就航記念レセプションに参加し、カンタス航空本社訪問し、在シドニー日本国総領事館など各関連機関を表敬訪問してきました。北海道とオーストラリアの友好関係の更なる構築や、物流の活性化を推進し相互の経済発展に寄与していくことが大いに期待されることです。

冬季運行として、2026年12月7日から翌3月31日まで、最大週5便の予定で運行されることになっております。



在シドニー日本国総領事館

就航記念レセプション

オーストラリアの人口は、2,730万人(2024年9月現在)で島の南東部に集中しています。また、人口の約3割が移民であり、移民と自然増により年間100万人の人口増となっております。